

「感染防止の徹底を！」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、11月も半ばとなり寒さも日ごとに増しているように感じます。今回は、学校の様子や、今後の予定、特に皆様をお願いしたいこと等について、お伝えします。

【感染防止の徹底を】

兵庫県では、11月11日に、1日当たりの新規感染者数が過去最多となり、感染拡大期Ⅱに入ったことから、感染状況をより慎重に見極める必要があるなど警戒感を一層強めています。

本校では、毎朝の健康チェックやマスク着用の呼びかけ、換気や3密の回避、手指及び教室等の消毒、こまめな手洗いなど、季節の変化にも対応しながら継続的に行っております。

また、新型コロナウイルス感染症対策分科会が公表した「感染リスクが高まる5つの場面」（次ページをご覧ください）を教室掲示し、感染防止のさらなる徹底を呼びかけています。

1年生は高校生活の定着、2年生は修学旅行、3年生は進路実現に向け、また来月には期末考査が予定されており、どの学年にとっても大切な時期です。

今後とも、感染防止へのご協力をお願い申し上げます。



歯科検診前の様子です
密にならないように！

【宮古島への修学旅行】

2学年では、24日（火）から27日（金）の実施に向けて、準備が進められています。本校の渡り廊下には、歴史や文化など事前学習で作成した新聞が、所狭しと並んでいます。生徒の皆さんにとって豊かな体験や思い出となることを願っています。



【授業公開による研修】

11月2日（月）からの2週間、先生方がお互いの授業を公開し、見学や協議を行う研修期間を設けています。教科の枠を超えた交流は、指導方法などで新たな気づきにつながります。生徒の学ぶ意欲や学力の向上にとって、意義ある期間だと感じます。



【教育実習生を迎えて】

本校卒業生のお二人が3週間の実習を終えられました。先輩としてのお話を伺うなど生徒たちにとっても、貴重な体験や思い出になりました。



来月の12月9日（水）から15日（火）までは期末考査があり、25日（金）が終業式です。寒さ増す折、体調管理に十分ご注意ください。（校長 黒河内 雅典）

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で注意力が低下する。また、聴覚が鈍磨し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用は感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、例えば深夜のはしご酒では、昼間の通常の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- また大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケや野外のバーベキューでの事例が確認されている。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用施設での事例が確認されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での事例が確認されている。車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。

